

# INDIA (BHARAT)

Land of Diversity , Heritage & Timeless Wisdom

インド（バラル）

多様性、遺産、そして時を超えた叡智の大地



Aman Shukla

アマン・シュクラ

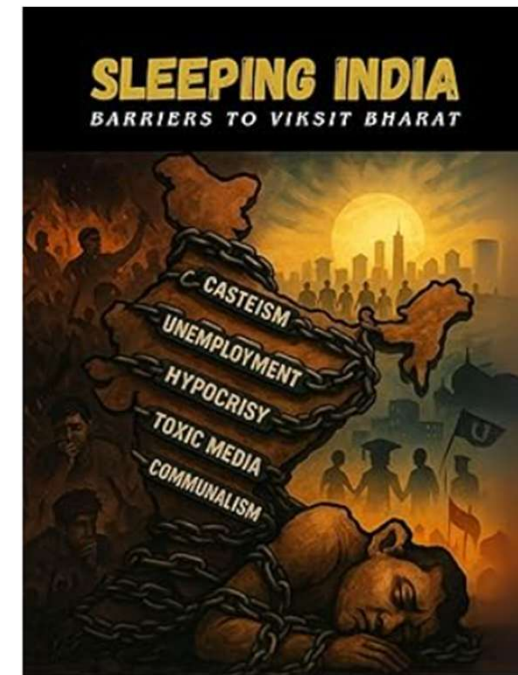


横浜国立大学 修士課程学生

パンジャブ大学（インド）ゴールドメダリスト

化学工学者

著書『眠れるインド：ヴィクシット・バーラトへの障壁』



ブッダの大地

ゼロ・小数・  
無限を生み出した大地

ガンジーの大地

ヨガの大地

十億の人々、無数の思考、  
数千の方言、数百の言語、  
そして多くの宗教の大地



## インドの地理

🌐 第7位の広さ：328万平方キロメートル

国境：パキスタン、中国、ネパール、ブータン、バングラデシュ、ミャンマー

海岸線：7,500 km（インド洋、アラビア海、ベンガル湾）

多様な地形：

ヒマラヤ山脈（北部）

インダス・ガンジス平原 

タール砂漠 

デカン高原 

諸島（アンダマン・ニコバル諸島、ラクシャディープ諸島）





## インドの人口統計と特徴

**人口**：約14億3,000万人（世界第2位）、中央値は約28歳

**宗教**：ヒンドゥー教、イスラム教、キリスト教、シク教、仏教、ジャイナ教

**言語**：公用語22言語 + 1,000以上の方言；ヒンディー語と英語が広く使用

**都市化**：デリー、ムンバイ、バンガロールなどの巨大都市があるが、65%は依然として農村部

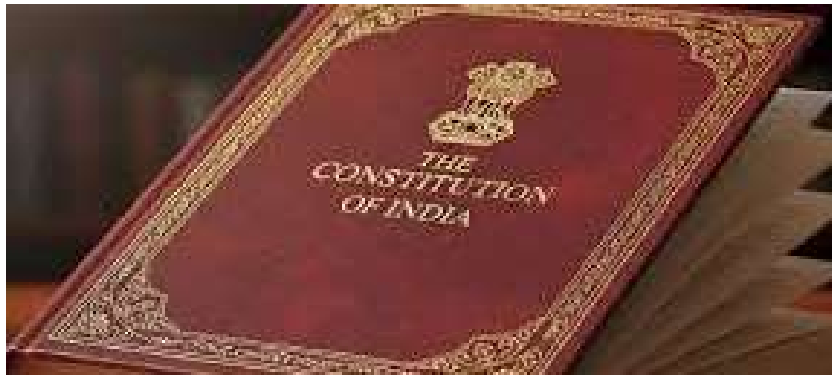
**インド系ディアスポラ**：3,000万人以上が海外に居住

**重要なポイント**：古代的でありながら現代的、多様でありながら統一されている（ロミラ・タパール→文明の連続性）

मराठी मराठी हिन्दा  
ગુજરાતી తెలుగు లిపి മലയാളം  
**भाषा** বাংলা  
ଓଡ଼ିଆ ଶାସ୍ତ୍ର ଚନ୍ଦ୍ର ଚନ୍ଦ୍ର ସଂସ୍କୃତମ୍  
விக்கிப்பீடியா ৴৷ অসমীয়া



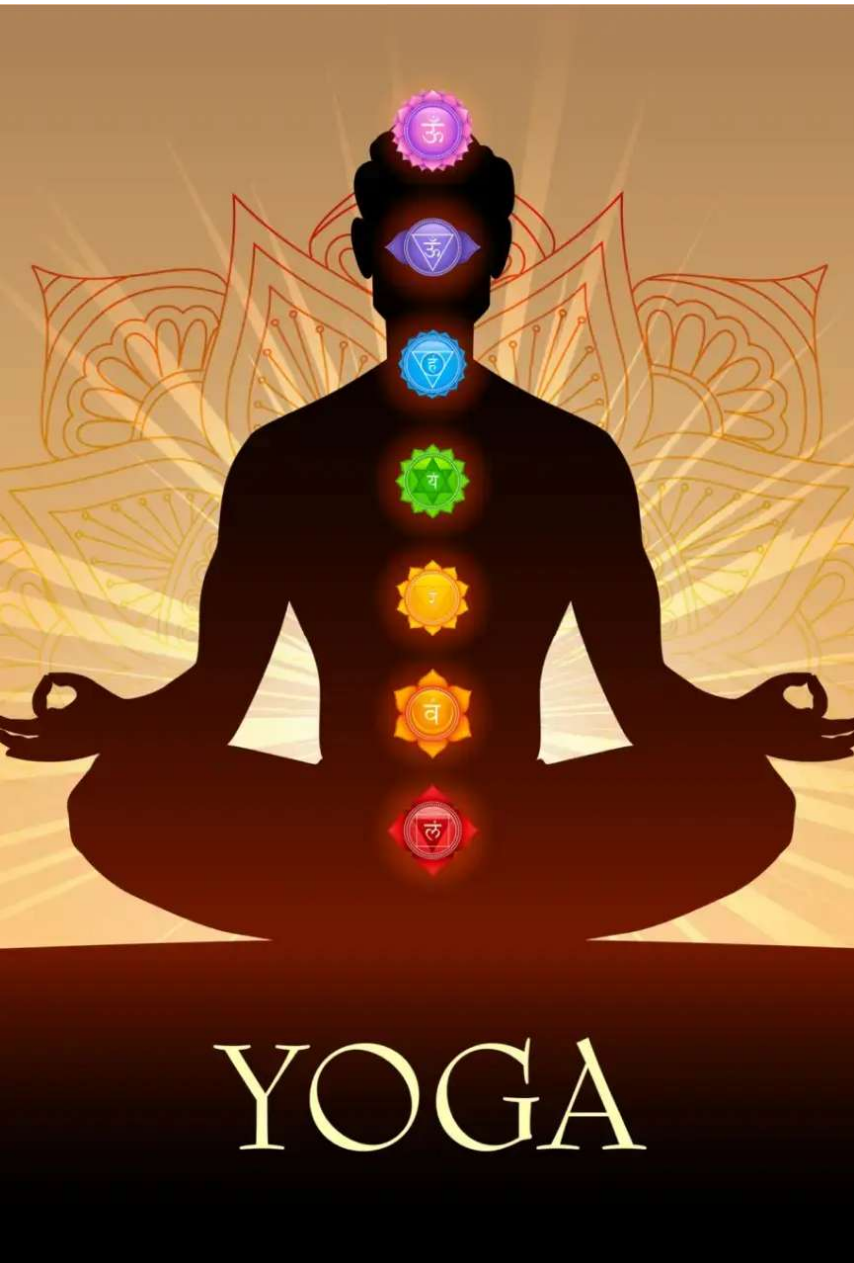




## インドの歴史

- 📖 古代：インダス文明（紀元前2500年）、ヴェーダ時代、マウリヤ朝（アショーカ王）、グプタ朝（黄金時代）
- 🏰 中世：デリー・スルタン朝、ムガル帝国（芸術・建築—タージ・マハル）
- 🇬🇧 植民地時代：イギリス支配（1757-1947）→ 経済的搾取
- 🇮🇳 独立運動：マハトマ・ガンディーによる非暴力運動
- 🇮🇳 独立後：世界最大の民主主義国家、「多様性の中の統一」





## ヨガの本質

肉体運動を超えて：ヴェーダとパタンジャリ『ヨーガ・スートラ』における精神的起源

### ヨガの起源

サンスクリット語の語根 Yuj = 「結ぶ」（魂と神聖なものを結ぶ）

ヴェーダとウパニシャッド：初期の瞑想的実践、呼吸法、真理の探究

カタ・ウパニシャッド：人間の身体を戦車にたとえ、魂を御者、感覚を馬、心を手綱とする

ヨガ = 外的な行為だけでなく、内的な規律



### ヨガの精神的な起源と目的

ヨガ = 身体・呼吸・心・精神の鍛錬

ヴェーダとスートラ：外的な行為よりも  
内的な悟りを重視

アーサナ → 瞑想のために身体を整える

プラーナーヤーマ → プラーナ（生命エネルギー）の制御

ディヤーナ → 心を静める

サマーディ → 宇宙意識との合一

真の目的 = 柔軟性ではなく自己実現

### アシュタンガ・ヨガ（八支則）

ヤマ（Yama） - 倫理（非暴力、真実）

ニヤマ（Niyama） - 規律と献身

アーサナ（Asana） - 安定した姿勢 🧘

プラーナーヤーマ（Pranayama） - 呼吸の調整

プラティヤーハーラ（Pratyahara） - 感覚の制御  
（内面への集中）

ダーラナー（Dharana） - 集中

ディヤーナ（Dhyana） - 瞑想

サマーディ（Samadhi） - 無限との合一



## 祭り：祝祭のカレンダー

ホーリー – 色彩の祭り、喜びと平等の象徴

ディワリ – 光と刷新、善の悪に対する勝利

イード & クリスマス – 祈りと饗宴の共有

地域の祭り: ドゥルガー・プージャ（ベンガル）、オーナム（ケーララ）、ポンガル（タミル・ナードゥ）、ベーサーキー（パンジャブ）

祭り = 多様性の中の統一を祝うもの

# 音楽：インドの響き

- **古典音楽** – ヒンドゥスターニー音楽 & カルナータカ音楽（ヴェーダに起源）
- **民俗音楽** – バウル、ビフ、ラヴァニ、ラージャスターンの砂漠の歌
- **宗教音楽** – バジャン、カッワーリー、キールタン
- **現代音楽** – ボリウッドはインド文化のアンセム

音楽 = 伝統 + 現代のリズム、普遍的な言語





## 食文化：料理の旅

**北インド** - ロティ、ケバブ、乳製品のスイーツ、プーリ・サブジー、チョーレ・バトゥーラ

**南インド** - ご飯、ドーサ、サンバル、フィルターコーヒー

**東インド** - 魚カレー、スイーツ、モモ（北東部）

**西インド** - グジャラートのターリー、ラージャスターンのダール・バーティー、ゴアのシーフード





## 服飾：アイデンティティの織物

**女性** - サリー（バーナーラシー、カンジーヴァラム、ボムカイ）、レヘンガ

**男性** - クルタ・パジャマ、ドーティー、シェルワーニー、ルンギー

**部族・地域の衣装** - 北東部の  
ショール、民俗刺繍

**現代的な融合** - インド風と西洋風のミックス、ジーンズ+クルタ

服飾 = 芸術・伝統・文化表現



## 文化遺産（30の主要遺跡）

### 権力の象徴となる建造物:

タージ・マハル、アグラ城、  
赤城（レッド・フォート）、  
ファテプル・シークリー

**聖地:** マハーボディ寺院、コ  
ナーク太陽寺院、カジュラー  
ホー、サーンチー

**寺院・洞窟:** エローラ、アジャ  
ンター、エレファンタ、  
チョール寺院、マハ・バサプ

ラム、パッタダカル、ハンピ

**都市景観:** ジャイプール（ピン  
クシティ）、ムンバイのヴィ  
クトリア様式 & アールデコ建  
築、ラーニ・キ・ヴァヴ（階  
段井戸）

ラージャスターンの要塞: チッ  
トールガル、ジャイサルメール、  
クンバルガル、アンバー、  
ランタンボール、ガグロン



## ガンジー とバガヴァッド・ギーター

『バガヴァッド・ギーター』は、古代インドの叙事詩『マハーバーラタ』の一部です。戦場で、義務に迷う王子アルジュナと神クリシュナとの対話が描かれています。神クリシュナはアルジュナに人生、義務、そして精神的成長について教えます。その主要な教えは、\*\*カルマ（行動）、バクティ（信愛）、ギヤーナ（知識）\*\*を通じて、心の平安と自己実現を達成する道です。



## ガンジーと『バガヴァッド・ギーター』

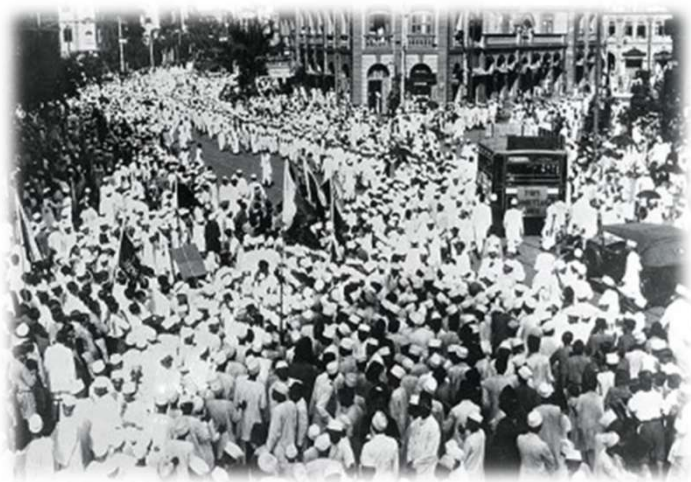
ガンジーはギーターを文字通りの戦争の教科書ではなく、精神的な指針として読みました。

- クルクシェートラ = 内なる戦い（善と悪、真実と虚偽の戦い）
- ニシュカマ・カルマ = 執着のない無私の行為
- 規律と犠牲 = 道徳的勇気の鍵
- ガンジー：「ギーターは私の精神的辞書である」



## サティヤグラハ：真理の力

- アヒンサー（非暴力） = 最大の力
- タパスヤ（苦行） = 報復せずに苦しむ覚悟
- サティヤ（真理） = 神聖な原理
- トリディプ・スフルド：サティヤグラハ = ガンジーの最大の実験
- 受動的ではなく、能動的で倫理的、変革をもたらす抵抗



## 非暴力運動

- チャンパラン運動（1917年）＝ 農民対インディゴ農園主
- 不服従運動（1920～22年）＝ イギリス製品・制度のボイコット
- 塩の行進（1930年）＝ 小さな行動が世界的な反抗の象徴に
- インド独立運動（1942年）＝ 「やるか死ぬか」の大衆運動
- 数百万人が動員され、道徳的権威によって帝国に挑戦



# モディ首相の日本訪問

## 1. インド-日本関係の強化

- 高速鉄道、防衛、半導体、技能労働者交流を中心とした二国間協議。
- 経済および安全保障協力へのコミットメント。

## 2. 高速鉄道協力

- 日本の新幹線技術を、日・印首脳の間で共同乗車で紹介。
- ムンバイ-アーメダバード・バレットトレインプロジェクト：
  - インド初の高速鉄道回廊。
  - 土地取得率98%以上。
  - グジャラート区間は2027年12月稼働予定（所要時間：約3時間）。

## 3. E10新幹線開発

- 次世代E10新幹線をインドで製造する計画について協議。
- 特徴：座席幅の拡大、ビジネスクラスのリクライナー、内蔵デスク、Wi-Fi。
- インド鉄道の近代化に向けた技術移転を重視。

## 4. 象徴的・戦略的意義

- インドの近代化努力と国際的パートナーシップを示す。
- 鉄道を越えたインド-日本協力のマイルストーンとなる。



## Indian-origin CEOs of global firms ranked by market cap

|                                                                                                                                          |                                                                                                                                         |                                                                                                                                              |                                                                                                                                                    |                                                                                                                                        |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <br><b>Satya Nadella</b><br>\$1856 BN<br>Microsoft       | <br><b>Sundar Pichai</b><br>\$1154 BN<br>Alphabet      | <br><b>Vasant Narasimhan</b><br>\$178.30 BN<br>Novartis     | <br><b>Shantanu Narayen</b><br>\$148.30 BN<br>Adobe               | <br><b>Arvind Krishna</b><br>\$115.89 BN<br>IBM       |
| <br><b>Laxman Narasimhan</b><br>\$117.33 BN<br>Starbucks | <br><b>Reshma Kewalramani</b><br>\$74.63 BN<br>Vertex  | <br><b>Sanjay Mehrotra</b><br>\$63.09 BN<br>Micron          | <br><b>Nikesh Arora</b><br>\$57 BN<br>Palo Alto                   | <br><b>Anirudh Devgan</b><br>\$52.66 BN<br>Cadence    |
| <br><b>S. Karsanbhai</b><br>\$47.26 BN<br>Emerson        | <br><b>Rangarajan Raghuram</b><br>\$46.85 BN<br>VMware | <br><b>Ganesh Moorthy</b><br>\$44.38 BN<br>Microchip        | <br><b>Jayshree Ullal</b><br>\$42.62 BN<br>Arista                 | <br><b>Sumit Roy</b><br>\$42.24 BN<br>Realty Income   |
| <br><b>Shankh Mitra</b><br>\$36.36 BN<br>Welltower       | <br><b>Francis de Souza</b><br>\$31.47 BN<br>Illumina  | <br><b>Bhavesh V. Patel</b><br>\$31.29 BN<br>LyondellBasell | <br><b>B. Kothandaraman</b><br>\$28.73 BN<br>Enphase              | <br><b>Ajei Gopal</b><br>\$26.44 BN<br>Ansys          |
| <br><b>Yamini Rangan</b><br>\$19.65 BN<br>HubSpot      | <br><b>Jay Chaudhry</b><br>\$18.91 BN<br>Zscaler     | <br><b>Udit Batra</b><br>\$18.46 BN<br>Waters             | <br><b>Prahlad Singh</b><br>\$15.73 BN<br>PerkinElmer           | <br><b>George Kurian</b><br>\$13.91 BN<br>NetApp    |
| <br><b>S. Nagarajan</b><br>\$12.57 BN<br>Nordson       | <br><b>Amanpal Bhutani</b><br>\$11.67 BN<br>GoDaddy  | <br><b>Sharmistha Dubey</b><br>\$11.56 BN<br>Match Group  | <br><b>Vivek Sankaran</b><br>\$11.32 BN<br>Albertsons Companies | <br><b>Kunal Kapoor</b><br>\$8.80 BN<br>Morningstar |

# インド系CEOの 世界的影響力

## 経済成長の概要

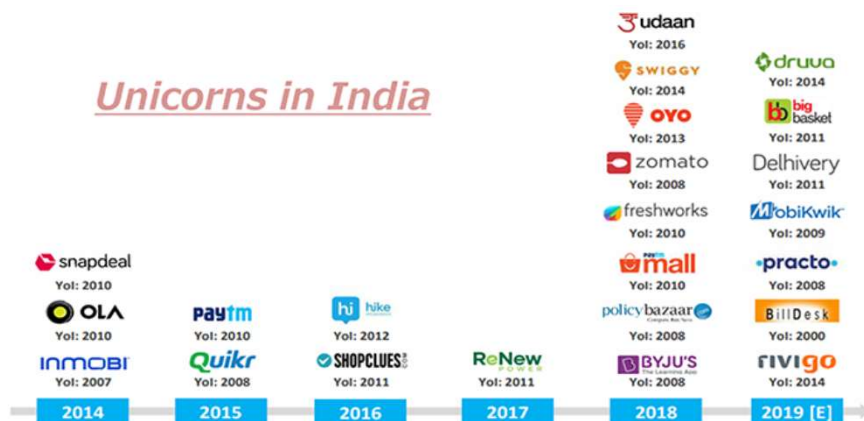
- GDP成長率：2024～25年にインドのGDPは6～6.5% 成長し、主要経済国の中で最速。
- 世界ランキング：名目GDPで世界第5位 の経済大国。
- 産業別構成：
  - サービス業：GDPの 54%
  - 工業：GDPの 27%
  - 農業：GDPの 19%
- 輸出：2024～25年に 8,249億米ドル の記録的輸出。
- 外国直接投資（FDI）流入：2024年に 1,150億米ドル を誘致。



### India Powers Past Japan – 4th Largest Economy in the World!



## Unicorns in India



## インドの経済力

- 若い労働力：5億人以上の生産年齢人口が、生産性とイノベーションを支える。
- スタートアップとイノベーション：2025年時点で 159,000以上のスタートアップが認定され、150以上のユニコーン企業が存在。
- 世界的影響力：G20、BRICS、WTOのメンバーであり、国際貿易・金融で重要な発言力を持つ。
- デジタル経済：デジタル決済やフィンテックの市場規模は 2,500億米ドル。



- ・「ヴァンデ・マータラム」
- ・作詞者：バンキム・チャンドラ・チャッテルジー

- ベンガル・タイガー（ベンガル虎）



- ## ・インドクジャク



- 蓮（ロータス）



- ・バニヤンツリー（ガジュマル）



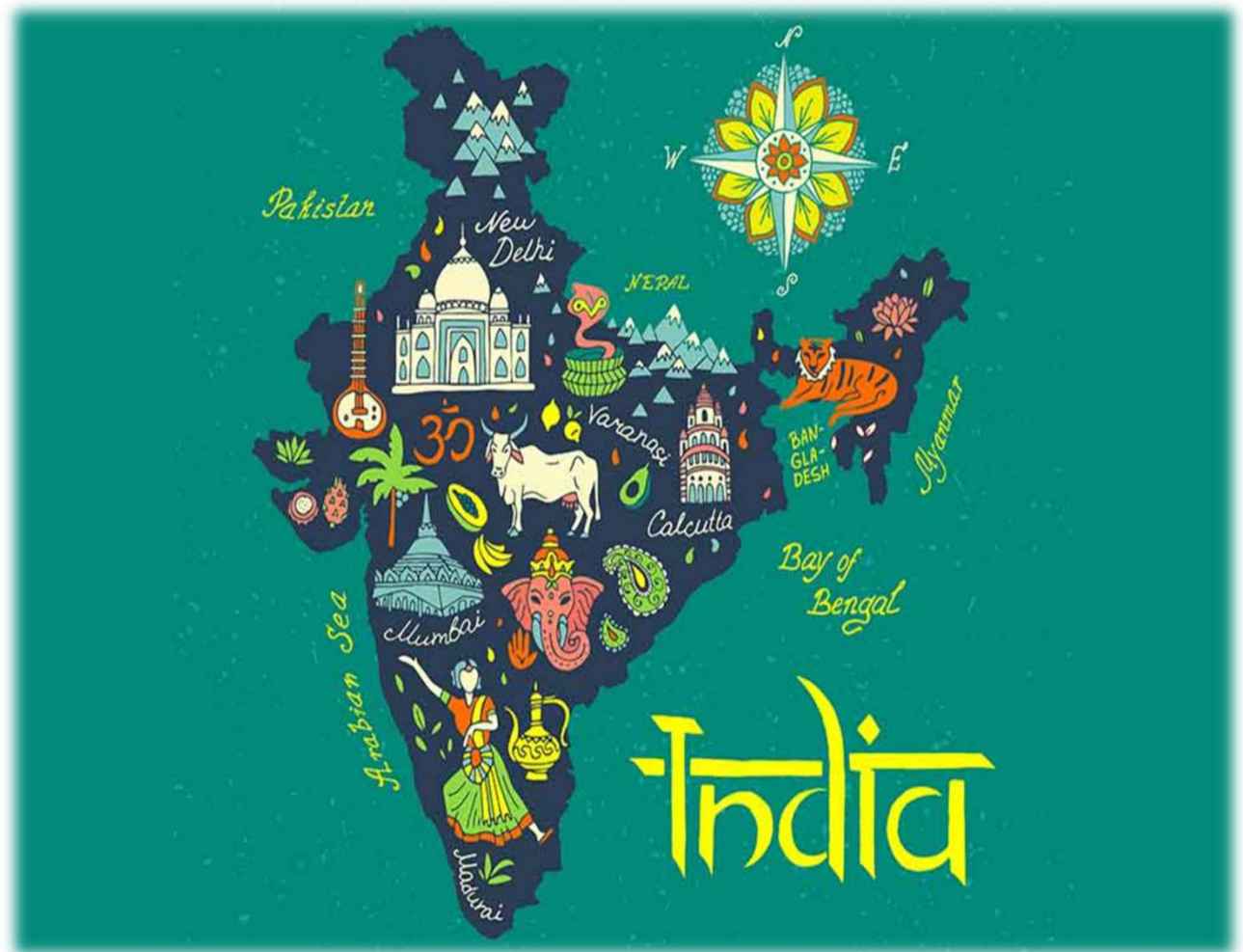
- ・マンゴー



- ・ガンガー（ガンジス川）



- ・サ力暦



धन्यवाद